

3月7日に産業水道委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

総社市企業立地促進奨励金交付要綱の運用について

～内容～

総社市中原地内の企業（以下「A社」）に対し、過去に総社市企業立地促進奨励金を交付した経緯がある。A社が新たな企業（以下「B社」）に土地、建物を売却する場合、B社が事業継承にあたるかどうか、また、奨励金の交付を受けた企業が10年以内に撤退する場合、奨励金の返還が問題となるが、返還が必要な場合の基準について、調査を行った。

～質疑～

問：A社について、総社市企業立地促進奨励金返還の計算式が示されているが、岡山県も本市と同様の考え方か。

答：県に確認をしたところ、同様の考え方である。

問：A社の事業継続年数の考え方はどうか。

答：4年2カ月を切り上げて、5年とみなして計算する。

地産地消推進事業について

～内容～

平成24年度そうじゃ地・食べ事業の目標と経過について、当局から説明を受けた。

【平成24年度目標】

学校給食での市内産農産物納入率	35%
地・食べ生産者数	200名
生産者部会の総売上高	2,300万円

【平成25年2月末現在での状況】

学校給食での市内産農産物納入率	30.94%
地・食べ生産者数	31グループ209名
生産者部会の総売上高	1,742万9,644円

SOJA イルミネーションコンテスト2012について

～内容～

平成24年12月10日から平成25年1月13日まで実施された「SOJA イルミネーションコンテスト2012」、また、平成24年12月22日に実施された「こたつ100個ライブ」について、当局から事業の概要と収支状況の説明を受けた。

【SOJA イルミネーションコンテスト 2012】

期間 平成 24 年 12 月 10 日から平成 25 年 1 月 13 日まで

場所 総社駅前と市役所通り

出展者 43 団体が 41 作品を出展

来場者 述べ約 5 万人

【こたつ 100 個ライブ】

実施日 平成 24 年 12 月 22 日

場所 総社市役所駐車場

内容 こたつ 103 個を設置。約 800 人が来場

～質疑～

問：今回だけでなく、これからも継続して行う予定か。

答：これからも継続してやっていきたい。

問：駅前のイルミネーションは非常に華やかであったが、市役所通りは点々としていた。距離を短くし間隔を詰めて飾るなど、何か工夫は考えられないか。

答：今回始めてコンテストを行ったが、次回は是非参加したいという事業者の方からの声もあった。また、空きビルを借りてコンテストを行うことも、今後検討していきたい。

問：この事業は、いつ企画されたのか。予算付けはどのようになっていたのか。

答：平成 21 年度からイルミネーション事業の取り組みをしているが、秋頃にコンテスト形式で行ってはどうかという意見があり、企画をし始めた。

予算については、観光プロジェクトと相談をし、観光プロジェクト実行委員会の予算から支出している。

問：市民の皆さんに楽しんでいただけることには問題はないが、事業を行うからには、急ではなく、計画を立てて行うべきではないか。

答：今後は、十分に気を付けて行っていきたい。

その他に、次の事項について、当局から説明を受けた。

- ・総社市水道事業会計における営業外収益について
- ・中山中池補強（2期）工事に伴う変更について
- ・東部幹線（小寺～中央）配水本管布設 2 工区工事の工事設計変更について
- ・東部幹線井手地区減圧弁設置（電機計装設備）工事の契約変更について
- ・井尻野汚水管理設（1 工区）工事の工事設計変更について
- ・井手汚水管理設（1 工区）工事の工事設計変更について